

七夕でSDGs ~竹編~

七夕の風物詩といえば、色とりどりの短冊や飾りをつるした「竹」。「竹」を切り口に、社会の課題やその解決にチャレンジしているトピックスを紹介します。

SDGs 通信『光ヶ丘×SDGs』2020-号外②
2020年7月2日発行

竹×SDGs② 竹の利活用について考える



かつては日本のくらしのいたるところで活用されてきた竹。プラスチックなどの新しい素材の普及や生活様式の欧米化などにより竹の流通量は減少。近年では「放置竹林」も問題に。そうした中、竹を見直したり新たな利活用にチャレンジしたりする動きもでてきました。SDGsの発想で竹がビジネスチャンスに！？・・・その動向を紹介します。



「たけかんむり」の漢字

突然ですが「たけかんむり」の漢字と聞いて、どれだけ頭に浮かびますか？
竿 笹 笠 箸 節 筋 笛 符 簿 籍 策 第 算 筆 答 等 筒 管 築 筑 箱 ……
ほんの少し考えただけでも、これだけの漢字が挙げられます。いずれも現代の私たちのくらしにも密接に関わる用語に使われる漢字ばかり。日本にはあめかんむりの漢字も多くありますが、それを上回るほどの種類の漢字があります。それだけ古来より人々のくらしのそばに竹があったということでしょう。

竹と伝統的なくらし

そこで、あらためて日本の伝統的なくらしに竹がどう使われてきたか、一例を紹介してみましょう。

《生活用具・民芸品》 扇子（せんす） 団扇（うちわ） 籠（かご） 簾（すだれ） 箒（ざる）
 竿 傘 花器 食器 茶道用具 竹細工 工芸品 竹炭 …… 耳かき棒 や 流しそうめん にも！

《建築》 土壁の下地材 垣根 ……

《農業・漁業》 支柱 筏（いかだ） 農具・漁具 ……

《神事・武道・楽器》 門松 竹刀 弓 笛 尺八 ……

《玩具》 竹とんぼ 竹ぼっくり 水鉄砲 竹馬 竹笛 ……

《食用》 筍（たけのこ） ……



竹の新たな可能性にチャレンジ！ ～“持続可能な開発”の視点に立って～

♠ 竹を破碎してチップに！ 株式会社大橋 / 豊田バンブー株式会社

地元愛知県豊田市にある豊田バンブー株式会社さんは、株式会社大橋さんの開発した竹粉碎機を使用して竹チップをつくっています。竹チップは、畑土に混入することで保水性・排水性を確保したり、地面に敷くことで草の発生を抑制したりします。

♥ 竹を活かしたエシカルなものづくり！ エシカルバンブー株式会社

山口県にあるエシカルバンブー株式会社さんは、「竹繊維のとろけるようなやわらかさ」をうたうタオルや、国産竹から生まれた天然成分100%の洗濯用洗剤「Bamboo Clear」、国産竹から生まれた天然アウトドアスプレー「Bamboo mist」などのエシカル（倫理的）な製品の企画・製造・販売等をおこなっています。

♣ 純国産メンマ作りよる竹林整備！ アプレ有限会社

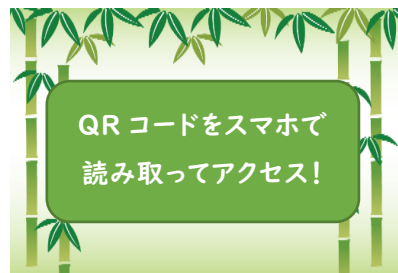
福岡県にあるアプレ有限会社さんは、純国産メンマ作りに成功し全国へ紹介しています。国内に流通するメンマは99%が中国・台湾産で、原料に使用されるまぢく（麻竹）は、中国南部や台湾で収穫される柔らかい竹。日本で生育するマダケ（真竹）やモウソウチク（孟宗竹）とは違う種類。アプレさんは日本の幼竹からメンマを加工する技術を開発し、荒れた竹林を整備する「メンマ純国産化プロジェクト」を立ち上げました。

◆ 地方の小さな工場と職人が東京進出！ 八木竹工業株式会社

鹿児島県にある八木竹工業株式会社さんは、大正14年創業の竹細工を作る小さな工場でしたが、現在の社長さんの代にブランディングと東京進出に乗り出しました。特性であるしなりや強さ、形状を生かし、食器や調理道具、傘や竹炭せっけんなどを魅力的にブランディングし、東京に数店舗を構えるまでに。

★ その他

竹粉を高濃度に配合した「バイオマスプラスチック」を開発したNPO グリーンネットワークさんや、「バイオマス発電に不向き」といわれた竹の燃料化技術を開発した日立製作所さんなど、竹をSDGsの発想でビジネスチャンスに転換している企業が続々と登場しています！



ジェンダー・プロジェクト主催「竹×SDGs」企画

“SDGs七夕飾り”募集中！

竹の素材を活かしたソーシャル・ビジネスでエシカルな経済社会に

年 組

(FSC®認証紙)

(掲示した用紙はFSC®認証紙を使用しています)